

平成26年11月4日

社団法人 日本外食品卸協会

TEL 03-5296-7723

平成26年度第2回の理事会、秋季講演会及び情報交流会は11月19日(水)に開催予定

外食協は、標記理事会等を以下の通り11月19日(水)に開催することで先月号においてもお知らせしました。**理事会**は、①日時:同日13~15時、②場所:KKR HOTEL TOKYO、11階「朱鷺」、③議題:(1)平成26年度外食産業フェアの実施報告について(関係支部長報告)、(2)移行認可申請の進捗状況について、(3)新規加入会員の承認について、(4)今後の協会運営について(討議)、(5)その他、**秋季講演会**は、①日時:同日15時10分~16時30分、②場所:同ホテル、11階「孔雀」③演題:「成熟化する食品流通の変革(仮題)」、④講師:(株)野村総合研究所主席コンサルタント 辻直志氏、**情報交流会**は、①日時:同日16時40分~18時30分、②場所:同ホテル、10階「瑞宝」

外食協当面の主な行事予定

行 事 名	日 時	場 所
平成26年度第3回理事会	1月21日(水) 14:00~16:00	帝国ホテル
合同賀詞交歓会(東京)	1月21日(水) 16:30~18:30	帝国ホテル
近畿支部賀詞交歓会(大阪)	1月13日(火) 15:00~17:00	ホテルニューオータニ大阪

新規会員の加入申込書が提出された

次の社から外食協に、平成26年10月1日から正会員になりたい旨の加入申込書が提出された。

なお、正会員の加入については、定款の規定に基づき、平成26年11月19日に開催される理事会において、新規加入の承認がなされる予定。

正会員 (株)タキモ本店 社長 宮田温雄 名古屋市千種区御棚町3-19 ☎052-762-5100

2020年問題(冷凍機のノンフロン化に向けて)

2020年には現在使用中の代替フロン(HCFC)の生産が中止される。冷凍機を使う業界における“2020年問題”であり、冷凍食品を扱う我が業界に深くかかわる問題である。

2013年6月にフロン法が改正(2015年4月施行予定)され、フロン類の製造から回収・破壊処理までライフサイクル全体が規制対象になる予定である。日頃の冷媒漏洩管理はもとより、施設廃止時にはフロン類の回収・破壊処理を確実に行うことが義務付けられており、地球温暖化防止の重要な事項となっている。ところで、食品業界におけるノンフロン冷凍機への切り替えは、まず新規施設において先行して始まっています。現在、環境省ではノンフロン冷凍施設の導入において「省エネ型ノンフロン整備促進事業」(2014年度予算額2億円)で、省エネ型自然冷媒装置の設置に対し、フロン設備との差額の1/3を補助しています。また、冷蔵倉庫業では上記の補助事業に加え、本年度より「先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器普及促進事業」(2014年度予算額50.5億円)が始まりました。これは省エネ自然冷媒機器導入対象経費の1/2が補助されるものです。フロン問題に関する全国地域別の説明会の開催案内については、既に当協会支部長に連絡済みです。

[支部だより]

関東支部平成26年度第3回支部役員会の開催予定

関東支部は、標記役員会を次により開催することとし、別途案内通知を発送した。

1. 日時:平成26年11月17日(月) 16時~ 2. 場所:社団法人日本外食品卸協会事務所会議室 3. 議題:①今後の支部運営について ②その他

近畿支部が第65回外食産業フェア実施報告会と情報交流会を開催

近畿支部は、第65回外食産業フェアが成功裏に閉幕したことを踏まえ、支部役員会、反省会、情報交流会を、10月22日(水)、ホテルグランヴィア大阪で開催した。まず、役員会では、実施結果の報告等、反省会では出展社代表11社からいろいろな意見が出され、来年度に向けた改善要望等が出された。その後、同ホテルで情報交流会が開催され、出席者数131名、なごやかな会となった。